

令和7年度(2025年度)糖尿病予防対策関係者研修会要領

1 目的

県民の40～74歳の約4人に1人が糖尿病予備群又は有病者という現状の中、糖尿病の発症・重症化を予防するためには、多機関、多職種連携による切れ目のない保健医療サービスの提供体制を整備していく必要がある。

そこで、本研修会では、糖尿病予防対策に関わる関係者が、糖尿病治療や糖尿病予防のための生活習慣、他機関における発症・重症化予防の取組状況や連携方法等を理解し、適切な治療管理や療養指導、多職種・多機関連携による保健医療サービスの提供につなげることを目的とする。

2 主催者 熊本県健康福祉部健康局健康づくり推進課

3 対象者 市町村、保健所、医療保険者、健診機関、保健医療関係者等

4 日時 令和8年(2026年)3月12日(木) 14:00～16:30

5 場所 熊本県庁本館 地下大会議室

6 内容

(1) 開会

(2) 行政説明(10分)「本県の糖尿病対策について」健康づくり推進課

(3) 講演50分(各25分×2=50分 計50分 質疑応答含む)

演題①「(仮)糖尿病予防の最前線～運動の視点から～」

講師 熊本大学大学院生命科学研究部 代謝内科学講座 教授 窪田 直人 氏

演題②「(仮)肥満症治療センターについて」

講師 熊本大学病院 糖尿病・代謝・内分泌内科 特任助教 榊田 光倫 氏

(4) 取組報告(各15分×3=45分 計45分)

報告①「(仮)糖尿病重症化予防重点支援事業の活動内容について」

熊本大学大学院生命科学研究部 代謝内科学講座 助教 花谷 聡子 氏

報告②「(仮)ICTを活用した糖尿病予防プログラムの取組について」

ア R6年度モデル市町村 錦町役場 健康増進課 保健師 岩崎 穂奈美 氏

イ R7年度モデル市町村 合志市役所 健康ほけん課 保健師 大山 千尋 氏

(5) 意見交換・グループワーク(計30分)

テーマ「これからの働き盛り世代の糖尿病予防対策について」

・意見交換・グループワーク(20分)

・発表、質疑応答(10分)

(6) 講評(10分)

(7) 閉会

糖尿病予防対策関係者研修会スケジュール

時間	内容
14:00	開 場（熊本県庁本館 地下大会議室）
14:00～14:05	開 会 挨 拶
14:05～14:15 (10分)	【行政説明】本県の糖尿病対策について (熊本県健康づくり推進課 参事 田嶋 佳乃)
14:15～15:05 (50分)	【講演】各25分 計50分※質疑応答含む 演題①「(仮)糖尿病予防の最前線～運動の視点から～」 講師 熊本大学大学院生命科学研究部 代謝内科学講座教授 窪田 直人 氏 演題②「(仮)肥満症治療センターについて」 講師 熊本大学病院 糖尿病・代謝・内分泌内科 特任助教 榊田 光倫 氏
15:05～15:50 (45分)	【報告①】15:05～15:20 (仮)「糖尿病重症化予防重点支援事業」の活動内容について 熊本大学大学院生命科学研究部 代謝内科学講座 助教 花谷 聡子 氏 【報告②】15:20～15:50 (各15分 計30分) (仮)ICTを活用した糖尿病予防プログラムの取組について ア) 錦町役場 健康増進課 保健師 岩崎 穂奈美 氏(15分) イ) 合志市役所 健康ほけん課 保健師 大山 千尋 氏(15分)
15:50～16:20 (30分)	【意見交換】これからの働き盛り世代の糖尿病予防対策について ・意見交換・グループワーク (20分) ・発表・質問等 (10分)
16:20～16:30 (10分)	【講評】 ・熊本大学病院 糖尿病・代謝・内分泌内科 特任助教 榊田 光倫 氏 ・熊本大学大学院生命科学研究部 代謝内科学講座 助教 花谷 聡子 氏 ・熊本大学大学院生命科学研究部 代謝内科学講座 教授 窪田 直人 氏
16:30	閉会 アンケート（電子申請）の案内、閉会